

舞鶴市入札監視委員会(平成24年度第1回) 議事概要

開催日時及び場所	平成24年7月26日(月) 午後1時30分～3時 舞鶴市役所 4階 議員協議会室	
出席委員氏名	たかはし ゆきお 高橋 行雄 (弁護士) はっとりとしゆき 服部 利幸 (立命館大学政策科学部教授) たまだかずや 玉田 和也 (舞鶴工業高等専門学校建設システム工学科教授)	
議事概要	1 開会あいさつ (馬場副市長) 2 委員長あいさつ  審議の前に、舞鶴市の随意契約に関する報道について浄水課長より報告した。  3 議題 (1) 入札及び契約手続きの運用状況等の報告 平成23年度後半の入札状況等について事務局より報告 (2) 抽出工事に関する工事概要と入札の状況について 抽出案件の工事概要と入札経過等について担当課長及び事務局より説明 4 その他 次回の抽出委員に高橋委員を選出した。 次回の開催は平成25年1月を予定する。 5 閉会あいさつ (企画管理部長)	
審議対象期間	平成23年10月5日～平成24年3月31日	
抽出案件	総件数 3件	(備考)
一般競争入札	1件	対象件数 100件
指名競争入札	2件	
委員からの意見・質問とそれに対する回答等	意見・質問	回答等
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会意見の内容	議事(1)関係 全般的な傾向と個々の入札との関連や、統計的数値に照らして個別の入札を見る方法等検討されたい。 議事(2)関係 今後の委員会資料には入札辞退の理由を記載されたい。	

別紙

「舞鶴市の随意契約に関する報道についての報告」関係

意見・質問	回答等
<p>膨大な数の契約がある中でどのようにして判明したのか。また、新聞記者がこの案件を絞り込んだのは何故か。</p>	<p>記事にありましたように、新聞社から情報開示請求があり、契約に関する書類を開示し、取材を受け、契約関係書類の日付に不整合があること等を指摘されたものですが、新聞社に当該情報が寄せられたとのことでした。</p>
<p>舞鶴市には投書を受け付ける窓口はないのか。</p>	<p>市長への手紙、担当課への投書等があります。</p>
<p>本来、まずは市に対して投書なりがあるべきところを、飛び越して新聞社になされた。投書等の仕組みに対する認識もあるが、市が信用されていないとも思われる事実であることを考える必要がある。</p>	
<p>今回の件は、市の文書作成が遅れて不適切な事務処理になったとある。 水道水に関することなど、市民の安心安全に関わることは、通常の事務処理ではなく、事務や裁量権などを工夫し迅速に対応できるシステムを組むべきではないか。</p>	

「3 議事 (1) 入札及び契約手続きの運用状況等の報告」関係

意見・質問	回答等
<p>この委員会も4年目を迎える。 どんなことも同じ体制を続けるとマンネリ化し、本質のところは薄れる傾向がある。 今後、次年度以降の委員会構成も含め方法等について、事務局と相談していきたい。</p>	
<p>詳細に分析されている。 全般的な傾向と、個々の入札にどのような関係があるのか、また、統計的数値に照らして個別の入札状況を分析する方法等についても検討されたい。</p>	

「3 議事 (3) 抽出工事に関する工事の概要と入札の状況について」関係

① 海舞鶴線（その2）道路改良工事

意見・質問	回答等
<p>工事内容は技術的に特に問題はなく、工事金額の規模から条件付一般競争入札とされている。</p> <p>入札が適切に行われているかを審査するものであるが、技術的内容が発注方法に与える影響は少ない印象を受ける。</p> <p>発注に当たっては金額規模をまとめると費用面の効果があるが、技術的な観点から工事内容や難易度によって分割することや指名競争入札にするなどの選択は考えられたのか。</p>	<p>技術的難易度の高い工事ではありませんが、現場条件として線路の陸橋や営業中の市営駐車場を通ること、工事の完成目標時期等から、一体的な発注の方が円滑かつ迅速に施工できると考えたものです。</p>
<p>同工事の過去の発注経過は。</p>	<p>4年に渡り分けて発注しています。</p>

② 朝来小学校冷暖房設備設置工事

意見・質問	回答等																									
<p>他と比較して高落札率であったためこの案件を抽出したが、結果をみると多数の失格者が出たため高止まりしてしまっている。</p> <p>これについての見解は。</p>	<p>学校の空調工事に関する入札は、最低制限価格付近で競争される傾向にあります。</p> <p>結果として失格者が多く、落札率が高くなりましたが、本件もその傾向の一つだと考えています。</p>																									
<p>最低制限価格が予定価格の86.1%であるが、この入札だけ失格者が多かったのか。</p>	<p>10月にはこの案件を含めて4件の学校空調工事の発注をしました。</p> <p>いずれも、予定価格の86%に近い金額で応札されており、この案件は失格が多かったということです。</p>																									
<p>このような入札状況は、談合による高落札ではなく、競争がしっかり行われていることの証明と考えられるのか、また、全員が最低制限価格付近に集中することが適正と言えるのか、入札を監視する意味では疑問に思うところもある。</p>																										
<p>この案件を含めた全4件の学校空調工事の入札状況は。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>落札率</th> <th>指名数</th> <th>失格</th> <th>辞退</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>朝来小学校</td> <td>93.6%</td> <td>10者</td> <td>5者</td> <td>3者</td> </tr> <tr> <td>大浦小学校</td> <td>85.9%</td> <td>10者</td> <td>4者</td> <td>2者</td> </tr> <tr> <td>由良川小学校</td> <td>85.8%</td> <td>11者</td> <td>2者</td> <td>3者</td> </tr> <tr> <td>岡田小学校</td> <td>85.7%</td> <td>15者</td> <td>2者</td> <td>7者</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	落札率	指名数	失格	辞退	朝来小学校	93.6%	10者	5者	3者	大浦小学校	85.9%	10者	4者	2者	由良川小学校	85.8%	11者	2者	3者	岡田小学校	85.7%	15者	2者	7者
学校名	落札率	指名数	失格	辞退																						
朝来小学校	93.6%	10者	5者	3者																						
大浦小学校	85.9%	10者	4者	2者																						
由良川小学校	85.8%	11者	2者	3者																						
岡田小学校	85.7%	15者	2者	7者																						
<p>個々の入札は適切に行われていると予想するが、最低制限価格を僅かに下回って失格し、結果的に落札金額が高くなるのが良いと言えるのか。また、類似の工事においても失格や辞退が多い場合は、発注が公正に行われているのかなど疑義を抱かれかねない。</p> <p>入札の方法が妥当であったのか、指名が妥当であったのか検討されたい。</p>	<p>結果的にこの案件の落札率は高くなりましたが、他の案件を見ても適正な入札の結果と見えています。</p>																									

入札の辞退にあたっては、理由を聞くことにはなっていないのか。	一応の理由を聞くようにしているが、辞退によって不利益を与えるようなことはありません。
次回からは、辞退の理由を資料に記載すると、理解が深まるのではないか。	

③ 東大浦簡易水道統合整備事業送水管布設工事

意見・質問	回答等
この案件は、辞退も失格もないケースだがどのように見ているか。 また、工事場所から見て、降雪量の多いところと思われるが、工期延長を予測した応札になっていることは考えられるか。	指名業者が少ないこともあります。 降雪の多い地域ではありますが、あくまで工期内の完成が原則という考えで発注いたしました。
指名業者の数が5者だが、他に業者はいなかったのか。	水道施設業 A 等級の全5者を指名しました。 規模が大きく、下請発注金額を考慮しても特定許可のある業者による施工が必要と判断いたしました。 また、ライフラインである水道であることから、確実な施工を求めたものです。

全体を通しての意見

入札辞退の理由等、今後の審議に向けた意見があったので対応されたい。	
-----------------------------------	--